
令和6年7月24日

令和6年度第1回健幸都市づくり推進本部会議

開催日時	令和6年7月24日(水) 午前9時50分から午前10時10分まで
開催場所	庁議室
出席者	市長、辻川副市長、南川副市長、教育長、総合政策部長、総合政策部理事(草津未来研究所担当)、総合政策部理事(経営戦略・デジタル推進担当)、危機管理監、まちづくり協働部長、環境経済部長、健康福祉部長、健康福祉部理事(健幸都市づくり・地域共生社会推進担当)、子ども未来部長、都市計画部長、技監、建設部長、建設部理事(住宅担当)、上下水道部長、教育部長、教育部理事(学校教育担当)、議会事務局長
欠席者	なし
議事概要	下記のとおり

議事

報告案件(1)立命館大学との連携事業にかかる協力者の募集について

【事務局から説明】

・立命館大学との共同研究事業について、昨年度に引き続きモニタリング調査を行うため、市職員75名の被験者募集を行う。各部局から積極的な応募がされるよう配慮をお願いしたい。

【主な質疑・意見】

・特になし

報告案件(2)令和6年度健幸都市づくり推進チームについて

【事務局から説明】

・今年度の活動としては、健幸都市づくりに向けた効果的な情報発信の手法等を検討することを予定している。特にInstagramをはじめとしたSNSの運用を担当していただく計画である。

【主な質疑・意見】

・特になし

報告案件(3)株式会社タニタヘルスリンクとの健幸都市づくりに関する協定の締結について

【事務局から説明】

・健幸都市づくりの推進に向け、株式会社タニタヘルスリンクとの協定を締結する。

8月1日(木)15時30分より、市長と㈱タニタヘルスリンク土志田社長に御出席いただき協定締結式を行う。

【主な質疑・意見】

・アプリの登録者数について目標や見通しは？

⇒4、5年かけて人口の10%程度をめざしたい。初年度としては1,000～2,000人程度を見込んでいる。

・周知・啓発はタニタもかわるのか？

⇒全国的に200万人のユーザーがいるアプリであるので、市としてHPや広報で利用促進を呼びかけたい。

・協定書案の目的で、「連携・協力」という言葉が重複している。

⇒修正します。

・情報提供について QR コードでサイトを見られるようにしてはどうか。

⇒検討する。

【本部長からの指示事項】

・本日は報告案件のみであったが、健幸都市づくりは本市の総合政策として全庁的に取り組むべきものであるので、引き続き各部においても協力いただきたい。特に本日報告のあった案件については、職員が積極的に関わっていただきたい。

このページのお問い合わせ

概要作成担当 草津市 健康福祉部 健康福祉政策課 健康福祉政策係

電話 077-561-2360

ファクス 077-561-2482

メール kenkofukushi@city.kusatsu.lg.jp